

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちのそらには、雲がうかんでいます。雲は白かったり、黒かったりして、いろいろな形をしています。

雲があることで、そらのようすがかわって見えません。

また、そらには風がふいています。風は目には見えませんが、木のはやかみの毛をゆらしめます。

風がふくと、雲はすこしずつうごいていきます。

この時、風のつよさや向きによって、雲のうごくはやさや方向はかわります。

たとえば、風がよわいときは、雲はゆっくりうごきます。ぎやくに、風がつよいときは、雲ははやくそらをわたっていきます。

雲のうごきを見ることで、どちらの方向から風がふいているかわかることがあります。

また、雲の形や色から、雨がふりそうかどうかそうぞうすることもできます。

風は空気をうごかし、雲や天気のかわり目にかかわるたいせつなはたらきがあります。

ときどきそらを見上げて、雲の形やうごきをくらべてみるのもたのしいです。

雲のうごきや風のつよさに気をつけて見ると、毎日の天気の変化にも気づくことができるようになります。



(1) 風について、文の内容と合っているものはどれですか。ただしいばんごうに○をしましょう

- ① 風は目で見ることができる
- ② 風がふくと、雲はうごく
- ③ 風がないときでも、雲ははやくうごく

(2) 次の①に当てはまる言葉を文の中からさがして書きましょう。

「雲のうごきははやさや方向は、風の(①)や向きによってかわります。」

(3) おはなしのできごとを、じゅんばんにならべましょう。

- ① 風がふく
- ② 雲のうごきから、風の方向がわかる
- ③ 雲がうごく

(4) この文では、雲や風を見ると、どんなことに気づくことができると書いてありますか。

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちのそらには、雲がうかんでいます。雲は白かったり、黒かったりして、いろいろな形をしています。

雲があることで、そのようすがかわって見えません。

また、そらには風がふいています。風は目には見えませんが、木のはやかみの毛をゆらしめます。

風がふくと、雲はすこしずつうごいていきます。

この時、風のつよさや向きによって、雲のうごくはやさや方向はかわります。

たとえば、風がよわいときは、雲はゆっくりうごきます。ぎやくに、風がつよいときは、雲ははやくそらをわたっていきます。

雲のうごきを見ることで、どちらの方向から風がふいているかわかることがあります。

また、雲の形や色から、雨がふりそうかどうかそうぞうすることもできます。

風は空気をうごかし、雲や天気のかわり目にかかわるたいせつなはたらきがあります。

ときどきそらを見上げて、雲の形やうごきをくらべてみるのもたのしいです。

雲のうごきや風のつよさに気をつけて見ると、毎日の天気の変化にも気づくことができるようになります。



(1) 風について、文の内容と合っているものはどれですか。ただしいばんごうに○をしましょう

- ① 風は目で見るができる
- ② 風がふくと、雲はうごく
- ③ 風がないときでも、雲ははやくうごく

(2) 次の①に当てはまる言葉を文の中からさがして書きましょう。

「雲のうごきはやさや方向は、風の（①）や向きによってかわります。」

つよさ

(3) おはなしのできごとを、じゅんばんにならべましょう。

- ① 風がふく
- ② 雲のうごきから、風の方向がわかる
- ③ 雲がうごく

① ↓ ③ ↓ ②

(4) この文では、雲や風を見ると、どんなことに気づくことができると書いてありますか。

毎日の天気の変化